

分かりやすさがウリ! ユニークな講座もたくさん!

「市役所の講座」と聞くと「堅い」「難しそう」と思いがちですが、実は身近なテーマばかり。動画を交えたものや、実験や工作を体験するものなど、ユニークで分かりやすい講座が充実しています。

人気講座に潜入ルポ! 見てビックリ! 実験でわかる家庭の火災危険 ～消防科学研究所体験講座



【担当】消防科学研究所 ☎616-2262

家庭で起きる火災を実験で再現

映像による20分ほどの解説の後、火災再現実験が始まりました。

圧巻は、コンセント周りにほこりと湿気がたまると起きる発火の再現。プラグをコンセントに差し込み、上から電気を通しやすくする液体をたらします。すぐさま白い煙が立ち上ったかと思うと、次の瞬間、勢いよく炎が吹き出て、コンセントは黒焦げになってしまいました。

もう一つの見どころは、ごみ収集車の中で起きるスプレー缶の爆発の再現です。容器の中に、ヘアスプレーを1秒ほど噴射。外からの操作で、容器中に火花を起こすと…「バーン!」閃光とともに、強烈な爆音が部屋中にとどろきました。あまりに突然のことで、思わず息をのみました。

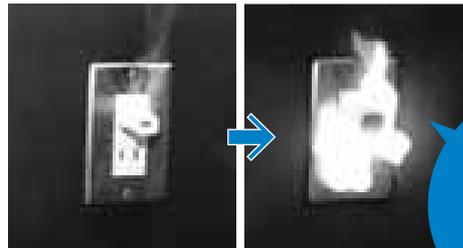
このほかの実験も、刺激的で印象に残るものばかりです。



職場の研修に利用しました。コンセントなど、どこにでもあるものが、火災の原因になると知って、自宅や職場での意識が変わりました。

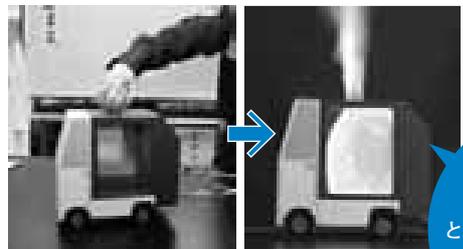
受講者

グループホーム 喜望望
代表取締役
池田 美知子さん



プラグとコンセントの間にほこりや湿気がたまると、そこに電流が流れ、一気に炎が!

この実験を見て以来、コンセント周りにほこりがたまっていないか確認するようになりました。



ヘアスプレーを吹き込んだ後、火花を散らすと、容器の中でガスが爆発。

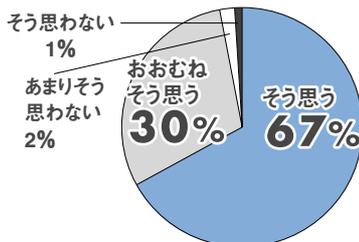
これを見てから、スプレー缶を捨てるときに、中のガスを出すための穴開け器を買いました。

講師から

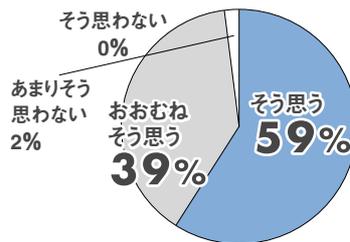
消防科学研究所では、燃焼や消火実験を通して火災の研究などを行っています。研究所ならではの再現実験を交えた出前講座を通じて、火災の危険とその予防法を多くの方に知ってもらいたいですね。

数字で見る 出前講座 満足度調査

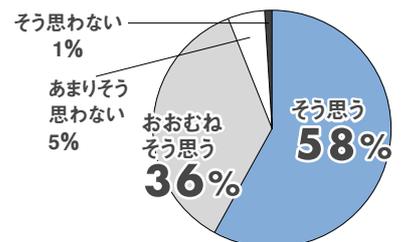
「参加して良かった」と答えた受講者が **97%**



「講座の内容を理解できた」と答えた受講者が **98%**



「今後も出前講座を活用したい」と答えた受講者が **94%**



次のページで講座の一部を紹介します!